



関市板取の「株杉」



■会 長 加藤照彦 ■副会長 西田泰幸 ■幹 事 伊佐治啓司



関市民 1000 人が参加して創りあげた
シャインカービンアート『関二鳥』

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーテーマ

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 SERVE TO CHANGE LIVES

RI 会長：シェカール・メータ

関ロータリークラブ会長テーマ

『和衷協同』 56 代会長：加藤照彦



本日のプログラム

第 2625 回例会 2022 年 3 月 29 日（火）

「会長エレクト研修セミナーの報告」

前例会の記録

第 2624 回例会 2022 年 3 月 12 日（土）

「55 周年記念式典」

場所：せきてらす

《式典》 10：00～

点鐘

国歌・ロータリーソング

物故会員黙祷

55 周年実行委員長挨拶 亀井高利

会長挨拶 加藤照彦

来賓祝辞 関市長 尾関健治様

関市議会議員 市川隆也様

岐阜県議会議員 尾藤義昭様

岐阜県議会議員 林幸広様

ガバナー補佐 村下尙刑様

来賓紹介

祝電披露

パスト会長へ記念品贈呈

記念事業発表 西田泰幸

贈呈品除幕

記念事業内容説明 西田泰幸

感謝状授与

閉会のことば

点鐘

◆55 周年実行委員長挨拶



本日ここに、関ロータリークラブ創立 55 周年式典を開催できます事、我々の無上の喜びでございます。岐阜県においては新型コロナ蔓延防止法が施行されている中、関市長様はじめ多数の来賓の皆様にご参集いただき誠にありがとうございます。ロータリークラブは現在世界

200 カ国、37092 クラブ、会員数 118 万 9608 名、日本においては 223 クラブ、86432 名の会員が世界平和と社会奉仕のため活動しております。世界的な活動では長年ポリオ撲滅運動を展開して地球上では残すところアフガニスタンとパキスタンのみというところまで来ております。他方、各クラブにおいて地元社会に貢献する事も重要なロータリークラブの奉仕活動の一つであります。関ロータリーも 1966 年発足以来、毎年他の奉仕団体への援助金、災害援助金などはもちろん、汗を流しての公園や河川の清掃活動等をしてまいりました。本年、55 周年の節目を迎えるにあたり、市民の役に立ち、後に残っていく物をと考えたところ、未だ記憶に新しい平成 30 年 7 月に発生した西日本豪雨災害に伴う関市上之保の洪水被害を思い出し、災害対策の手助けをクラブとして出来ないかと考えました。そこで開場間もないせきてらすにサイネージと呼ばれる大型画面を置き、訪れる市民の皆様映像を見ていただき防災の意識を高めたり、関市の防災対策を理解していただく一助にと関市に寄贈することを決めました。本日は大型画面という機器を関市に贈呈するという意味より機器の中にあるソフトコンテンツに意味があります。コンテンツとして 30 分ほどのビデオに「逃災のススメ 他人事じゃない 自ら備える風水害対策」と題しまして災害発生前からの備え、発生後の対応、避難場所の確認、関市の対策など盛

りだくさんの項目を入れております。特に避難場所の確認は関ロータリー会員が全員でグループを作り板取、洞戸、関市街、武儀、上之保まで避難場所指定になっている各少学校、中学校までコロナ禍のなか休日を利用して現地に行き確認し写真をとってビデオに取り込みました。なお、このコンテンツの作成にあたり関市危機管理課、岐阜大学地域減災センターに協力頂き、編集には大垣共立銀行広報部にも協力頂き、感謝いたします。このビデオはまさに関ロータリークラブ全員と皆様の協力で作られておりこの先必ず市民の防災知識、意識の向上、子供たちの防災教育に役立つ事と確信しております。本日の式典はコロナ禍でもあり、できるだけシンプルなものと致しましたがご容赦下さい。しかし中身は大変濃いものと信じます。会員一同これからも地域社会の発展と世界平和に貢献できるクラブとして努力していく所存でございます。今後とも皆様のご理解ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。最後に本日ご出席の来賓の皆様、多数のロータリアンの皆様のご多幸、ご健康を祈念致しまして、私のご挨拶と致します。

◆会長挨拶



本日は、大変お忙しい中、またコロナ感染が心配される中、尾関関市長をはじめ多くの御来賓の皆様方に関ロータリークラブ 55 周年記念式典及び記念事業贈呈式に御臨席賜り誠にありがとうございます。関ロータリークラブは昭和 41 年に発足

以来、地域の皆様にご理解を頂き、多くの先輩方のご尽力により国内外に奉仕の実践を続けて参りました。地域の皆様、ご指導ご協力を頂いた近隣クラブの皆様にご心より感謝申し上げます。今回 55 年の節目の記念事業として、関市にデジタルサイネージを贈呈させていただきます。関市は、清流長良川・板取川・津保川・武儀川など多くの川が流れ、水と緑の豊かな自然環境が維持され、水の恵は広大無辺です。しかし、近年では全国の至る所で災害が発生しており、この地域も例外ではありません。豊かな自然が、時として牙を剥き、家屋を流し尊い人命までも奪っていきます。関ロータリークラブは、記念事業の一つであるサイネージのコンテンツとして防災マップを作成させて頂きました。会員が平成 30 年 7 月集中豪雨の被災地や、関市の緊急避難所等に足を運び作成しました。少しでも関市の減災・防災のお役に立つことを願っております。このサイネージは、将来的に警察署や消防署、関市の危機管理課・観光課からリアルタイムで情報発信ができるような機能を搭載しておりますので、多いに活用して頂ければ幸いです。関市の「安全・安心・発展」無くしては関ロータリークラブの発展はありません。最後に、関市の更なる発展と、美濃・関中央・関ロー

タリークラブの益々の発展、そして本日御臨席の皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして挨拶とさせて頂きます。本日はありがとうございました。



次例会のご案内 4月1日(金)18:30
 「3クラブ合同花見例会」
 場所：美濃緑風荘 4月5日(火)の例会変更